

BCP策定までの流れの一例



あなたの会社の現在の事業継続能力を診断してみましょう。
中小企業庁「BCP取組状況チェック」(全20問)より抜粋

人的資源

緊急事態発生時に、支援が到着するまでの従業員の安全や健康を保持するための災害対応計画を作成していますか？

物的資源(モノ)

あなたの会社のビルや工場は地震や風水害に耐えることができますか？
そして、ビル内や工場内にある設備は地震や風水害から保護されますか？

物的資源(金)

1週間又は1カ月程度、事業を中断した際の損失を把握していますか？

物的資源(情報)

情報のコピーまたはバックアップをとっていますか？

体制等

あなたの会社が自然災害や人的災害に遭遇した場合、会社の事業活動がどうなりそうかを考えたことがありますか？

BCP策定に向けた取組のご紹介

令和2年度中小企業経営バックアップ事業 BCP策定支援業務報告書(概要版)

BCP策定していますか？

BCPとは

事業継続計画(Business Continuity Planの略)のことです。企業が自然災害や感染症などの緊急事態に遭遇した場合に、事業資産の損害を最小限にとどめ、中核となる事業、重要業務の継続や早期復旧を可能とするために、平時に行うべき活動や手段を検討し、あらかじめ取り決めておく計画のことです。

従業員と会社を守ります!!

平常時から事業継続について

戦略的に準備しておくリスクマネジメントのひとつ

事業を取り巻く様々なリスク(脅威)



BCPと防災計画では目的が異なる

防災計画	目的	BCP(事業継続計画)
人命や財産の保護	自然災害、感染症、家畜伝染病	事業の継続 (人命や財産の保護を含む)
被害が想定される拠点や施設	被るが想定される拠点や施設	事業に影響を及ぼすあらゆる脅威
	検討・適用範囲	事業全般 (製品、サービス、組織、拠点、取引先等)

BCP策定により期待できる効果

- 従業員のリスクに対する意識の向上
- 事業の優先順位、経営資源の配分が明確になる
- 各業務の手順等を見直すことで、業務の改善・効率化・標準化が進む
- 顧客や取引先、協力機関との関係性の強化、信頼性の向上
- 従業員の安心感・信頼感が向上し、雇用改善・定着につながる
- 企業の存続による競争力の確保
- CSR(企業の社会的責任)やSDGsの取組推進にもつながる 等



鹿児島県中小企業経営バックアップ事業

費補助金について

県では、BCP策定に取り組む中小企業者に対し、**策定に要する経費の最大2分の1を補助する補助制度を準備しております(1社あたり上限500千円)**。

令和3年度の公募等の詳細につきましては、以下の<お問い合わせ先>までご連絡ください。

お問い合わせ先

鹿児島県 商工労働水産部 中小企業支援課

TEL.099-286-2951 FAX.099-286-5576

Mail:shien@pref.kagoshima.lg.jp

中小企業経営バックアップ事業について

BCP普及・啓発セミナー(令和2年度の開催内容)

『ウィズコロナ・アフターコロナの時代』を乗り越える

BCP

BUSINESS CONTINUITY PLAN

参加費
無料

オンラインで
参加できます

企業経営バックアップ!
BCP普及・啓発セミナー

BCPの策定が、従業員と会社を守ります!!

1 講義

BCPの概要と目的
について学びたい

【講師】
九州経済産業局



2 講義

感染症リスクに備えたBCPの
重要性について学びたい

【講師】
鹿児島大学大学院
医学総合研究科 教授
西 順一郎 氏



3 事業紹介

BCP策定のポイントと導入事例について知りたい

【講師】
有限会社 園田経営
リスク研究所
代表取締役
園田 恭久 氏



【講師】
株式会社建設技術コンサルタンツ
※令和元年度本セミナー受講を機に、BCP策定に
取り組んだ事業者



開催方式

オンライン

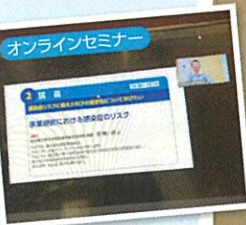
開催日

令和2年8月28日(金)

参加人数

67名

当日の様子



オンライン
鹿児島会場(かごしま県民交流センター)

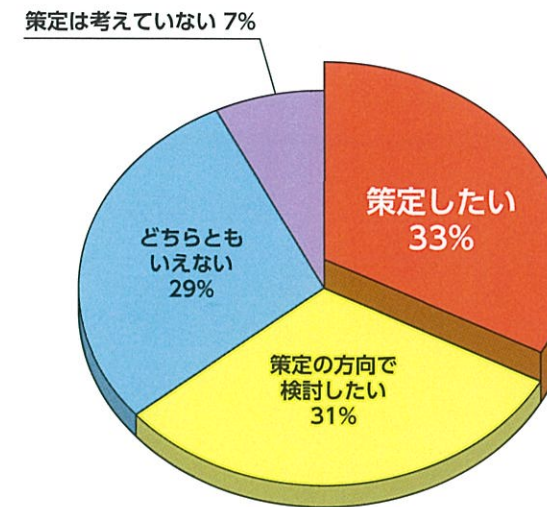
令和2年10月8日(木)

52名 会場21名

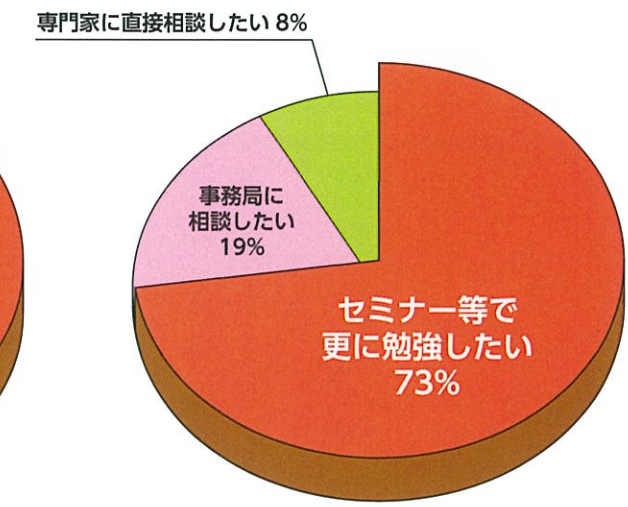


BCP普及・啓発セミナー アンケート集計結果

BCP策定意向は?



活用したい支援方法は?



BCP策定に取り組んだ企業

kuTategu

有限会社 奥建具製作所

- 所在地 鹿児島市東開町
- 業種 木製建具・木製家具製造販売、内装工事

BCP策定のきっかけ

自然災害の備えとしてBCPの必要性は以前より感じていた。8月にセミナーをオンラインで受講し、新型コロナウイルス感染症への対応も含め、その必要性・重要性を改めて認識し、事務局へ相談するに至った。当社と近隣エリアに所在する複数の企業が既にBCP策定を済ませているという情報も後押しとなった。

BCP策定支援制度を利用した感想

自社だけでは、本業優先でなかなか時間を割いて策定に取り組むには腰が重かったが、専門家と打ち合わせたスケジュールに沿って進めていくことで、計画どおりスムーズに策定することができた。県の補助金を利用できたことも費用面でありがたかった。

専門家からの支援内容

BCPとは何か、という全般的な講義を先ずしてもらい、必要性を再認識。中小企業庁制定の様式類に基づき、順序立てて指導をもらいながら、自社情報を整理・共有し、一緒になって作り上げるという流れで支援いただいた。

BCP策定の成果・活用

自社の現状把握ができ、今後なすべきことも明確になった。社内で社員一人ひとりへの浸透を一層はかり、訓練も実施し、上手く運用していきたい。

専門家(中小企業診断士)からのコメント

BCPはこれからの時代においては重要な企業防衛の手段となります。これからは、あらゆる業界が自然災害だけでなく、様々な変化に対応していかなければなりません。BCPの策定を通じて、もう一度自社の状況を見つめ直しましょう。

